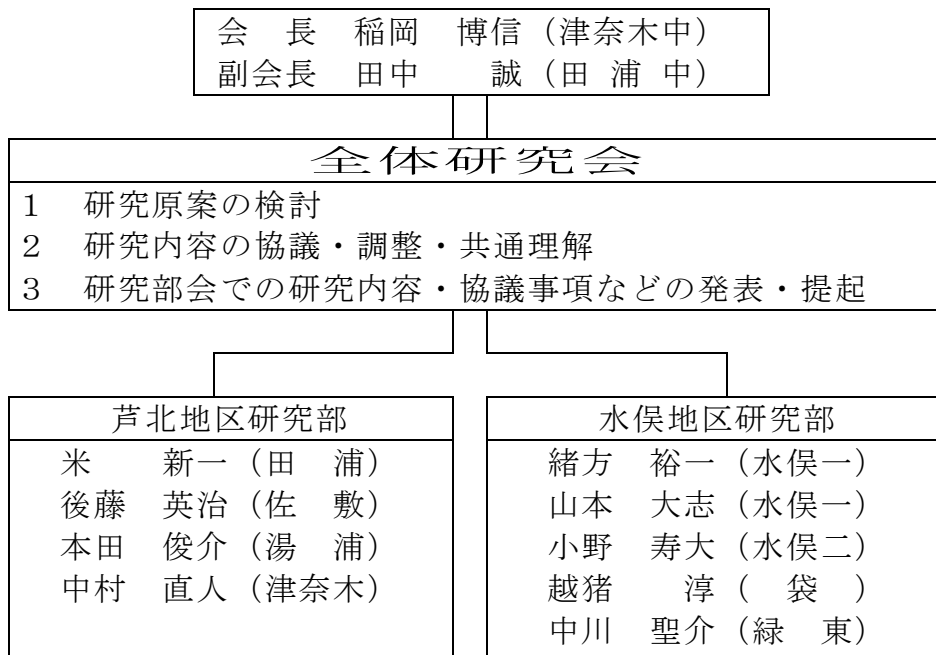


1 はじめに

芦北水俣郡市中体研は、今年度も稲岡博信会長（津奈木中学校）を中心に学校数8校、体育担当者9名で活動を行っている。8校中7校が体育担当者が1名体制と、昨年度よりも1名体育担当者が減少した。1名体制が多いことから、保健体育学習指導や体育的行事の進め方など、各学校の課題や悩みについて意見交換できる場として、研究会の時間が価値あるものとなっている。

今年度は、次の研究テーマのもと研究を深めている。

2 活動組織



3 本年度の活動計画

会議名	期 日	内 容
第1回 教科等研究会	5月19日（水）	役員選出、研究主題決定、年間研究計画の立案、授業者決定
第2回 教科等研究会	8月3日（水）	講話、指導案検討会（田浦中）
第3回 教科等研究会	11月17日（金）	公開授業及び研究授業検討（緑東中学校：中川聖介）
九州学校体育研究発表大会	11月21日（木）、22日（金）	熊本市 会場：力合中学校 他

4 研究テーマ

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり
 健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」
 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～

本研究テーマに迫るために、「知識構成型ジグソー法」を用いる。必然的に話し合う機会を引き起こし、自分たちが身に付けている知識を駆使し学習課題の解決を目指す、学習展開に繋げる。また、主体的に学ぶことが出来るように、学習課題の設定場面を工夫したり、小集団を活用したりする。

5 研究の概要

(1) 公開授業及び授業研究会

授業者 中川 聖介教諭 (水俣市立緑東中学校)



お互いに自分の考えを伝え合う活動



知識構成型ジグソー法の様子



養護教諭をTTとして活用した授業



学習課題について生徒とのやりとり

6 まとめ

今年度は、保健分野に関する研究を行ってきた。特に、第2回研究会では、玉名市立天水中学校教頭北本憲仁先生より「保健体育の授業について～保健分野の指導のあり方～」という演題で、学習指導要領を使って保健授業の進め方について説明をいただいた。

第3回研究会では、第2回研究会を生かし、1年生の保健「生殖にかんする機能の成熟」についての授業を行った。授業では、養護教諭をTTとして活用し、専門的な知識をもらったり、具体的な行動などのアドバイスをもらったりと、養護教諭を効果的に授業で生かす事ができた授業であった。また、行動の事例として動画を活用したり、パソコンを使ったりしてICT等を効果的に活用する場面も見られた。